

大分市行政改革推進プラン（第6次）の概要

策定趣旨

本計画は、将来にわたり質の高い行政サービスを提供するため、これまでの行政改革の基本姿勢を堅持するなかで、新たな時代にふさわしい行政経営を進めていくための変革への挑戦に取り組むとともに、引き続き市民サービスの向上と効率的運営を図るための取組の継承・強化に努めるために策定しています。

基本方針

「変革への挑戦」と「取組の継承・強化」

計画期間

令和5年度～令和9年度
(5カ年)

計画の体系

全庁横断的に実施すべき変革に向けた取組や、これまで継続実施してきたものから強化する取組を下記の5つのテーマのもとで、重点的に推進します。

1. 総合的な行政 マネジメント改革

《推進項目》

- 【1】 行政運営全般に関わるマネジメント手法の改善
- 【2】 デジタル社会に対応した業務全般の改革
- 【3】 連携・協働の推進と民間活力の活用

◆評価の視点

- ・満足度把握、行政評価が効果的に機能しているか
- ・DXに向けた業務改革が進捗しているか
- ・連携・協働・民間活用などが効果的に図られているか

2. 利用者目線での サービス向上

《推進項目》

- 【1】 情報発信サービスの充実
- 【2】 市役所に行かなくても手続等ができる環境整備
- 【3】 窓口サービス改革の推進
- 【4】 公共施設のサービス向上

◆評価の視点

- ・手続オンライン化の進捗率・利用率
- ・窓口サービス改革の達成度
- ・サービス改善に対する満足度

3. 持続可能な行財政運営

《推進項目》

- 【1】 健全な財政運営の推進
- 【2】 公共施設等のマネジメントの推進
- 【3】 職員の働きやすさ・働きがいの向上

◆評価の視点

- ・財政運営の健全性が確保されているか
- ・公共施設等が適正管理されているか
- ・事務の効率化により人的資源の有効活用が図られているか

4. 新たなニーズや リスクへの対応

《推進項目》

- 【1】 時代の要請に応じた業務改革
- 【2】 戦略的な組織体制の構築等
- 【3】 危機管理のマネジメント強化
- 【4】 時代の要請に応じた施設のあり方検討

◆評価の視点

- ・戦略的な組織改革や弾力的な組織運営が図られているか
- ・危機管理に備えた行政運営体制は適切か

5. 未来を創造する経営財源の確保 (歳入・歳出の改革)

《推進項目》

- 【1】 歳入の改革
- 【2】 歳出の改革
- 【3】 計画期間中の収支安定に向けた取組の効果的な推進

◆評価の視点

- ・歳入・歳出に係る行政改革の取組による改善効果額

※「大分市行政改革推進プラン2018」において定着した取組で、今後も引き続き取組の継承により継続実施していくものについては、同プランの枠組みのまま推進を継続していきます。